

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		安全を考慮して段ボール製の仕切りやパーテーションを活用などの工夫をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2	1	職員配置の少ない日がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			敷物の段差などにつまずかないようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			業務開始前の伝達会でPDCAを回して周知している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			年に1回は必ず実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・通知でお伝えしている。 ・法人のホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・伝達会・振り返り・業務マニュアル・内部研修の実施 ・外部研修はないが一部実施
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・保護者との連絡項目や日々の状況で振り返りと課題をあげて計画している。 ・担当制を導入して支援計画を計画している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2		職員間で標準化されたアセスメントツールはない。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			個別支援会議などで個別の課題ごとに検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・個別支援会議などで情報を出し合い工夫している。 ・お子様の変化に合わせて変更している。 ・毎朝の伝達会で意見交換している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		長期休暇時 職員数が不足に活動が単調になってしまうことがある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			学習・療育の個別面とグループ遊び等を組合せて工夫している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎回の伝達会にて細かく進めている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			・報告会で行っている。 ・送迎時間がぎりぎりになり出来ない日もある。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	1		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			学校直接の場合と、保護者を通じて行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1		・ご家庭からの提示を受けている。 ・保護者を通じて連携している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1	連絡会などを通じて、又個別会議で連携や研修・助言を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	1	地域の文化センターや児童館などを利用する機会がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		2	3	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	1	事業所で成功しているケース等をお伝えし、家庭でご参考頂ける様にしている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・状況に応じ適宜行っている。 ・サービス提供やお手紙や直接の対話を通して助言などの支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	2	保護者と個別により、日々連絡で対応している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	1	3	お知らせ等により適宜発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			情報共有の際に常に注意喚起している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	3	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			お知らせ等でお伝えをしている。更に進展を検討していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	1	2	情報を伝え学習訓練をしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			保護者を通じて連携している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			